News Release (2) 常用市

【平成31年1月24日(木)15時発表】

▼南丹市立文化博物館冬季企画展の開催について 「~東洋美術の精粋 水墨画~日本南画院選抜展」

■内 容

今回の展覧会では、日本南画院の理事であり、南丹市出身の小畠堯氏の作品をはじめ、亀岡市の山本和夫氏ほか、1,500名の会員の中から選抜された53名の作品を展示します。

東洋美術の精粋と言われる水墨画の世界を、多くの方々に観覧いただく 機会となれば幸いです。

●開催期間 平成31年2月6日(水)~2月17日(日) 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

●休館 日 毎週月曜日

●入 館 料 ※大人300円·高校大学生200円·小中学生100円

- ※日本南画院選抜展のチラシ持参の方は、大人200円・高校 大学生100円・小中学生50円
- ※20名以上の団体は2割引、各種手帳の所持の方及び介添え 人1名半額
- ※南丹市内在住の小中学生は無料

◆この記事に関するお問い合わせ 南丹市立文化博物館 担当:井尻(電話 0771-68-0081)

平成三十年度南丹市立文化博物館冬季企画展

~東洋美術の精粋 水墨画

|平成三十||年二月六日(水)|~二月十七日(日)

開館時間:午前九時~午後五時 (入場:午後四時三十分まで)

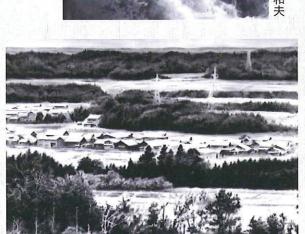
*二月十一日(月)は休館日

(公益社団法人 日本南画院)

研究と発表を重ね、人見少華(南丹 明治には小室翠雲、松林桂月らに 設立となり、全国の南画家が結集、 河野秋邨らにより日本南画院の に大正には翠雲、桂月、矢野橋村、 自の南画の基礎が築かれました。 ており、わが国では江戸時代に蕪村、 活躍しました。 市出身)も院の中心画家として より日本南画協会が設立され、さら 大雅、崋山、竹田らによって日本独 南画は、唐の王維に始まるとされ

期しております。 団体として活躍、さらなる発展を には公益社団法人化が認められ 南画院が結成され、平成二十二年 河野秋邨らにより社団法人日本 十五年には、松林桂月、矢野橋村、 公益性の高い日本最大の水墨画 戦中戦後の中断を経て昭和三





潮見冲天

<日本南画院会員の中から53名を選抜> 天周 鎌田千陽子 佐々岡富子 藤井

川淵 水豊 鈴木安佐子 春美

夜明け

町田泰宣

多賀 本庄 嘉子 八木美智夫

太田 髙橋 濵中

甲賀の里

禮子

村岸良華

渡辺

桂山 千壽 (敬称略 · 五十音順)

主催:南丹市立文化博物館/公益社団法人 日本南画院

後援:京都府/京都新聞/読売新聞京都総局/NHK京都放送局



白昼夢 堀江春美



連なる 小畠





南丹市立文化博物館



入館料

大人300円/高·大学生200円/小人100円

<チラシ割引>本チラシをご持参ください。 大人200円/高·大学生100円/小人50円

※尚、本チラシは、会期中1枚につき、お一人様1回限り有効 (他の割引券との併用はできません。)

【お問い合わせ】

〒622-0004 京都府南丹市園部町小桜町63番地 TEL:0771-68-0081 FAX:0771-63-2983 E-mail:bunpaku@city.nantan.lg.jp

【交通案内】

京都縦貫自動車道「園部IC」 もしくは「八木西IC」より約5分

◆電車・バス JR「園部駅」西口より京阪京都交通バス「八田線」 もしくは「園篠線」に乗車「交流会館前」下車すぐ。 または、市営ぐるりんバスに乗車、「図書館前」下車すぐ。 徒歩の場合は「園部駅」から約30分。

